



図書館だより

中央2丁目4番1号
☎(よいほんいろいろ)482-1616
開館日/火～金曜日 10時～18時
土・日曜日 10時～17時
休館日/月曜日・祝日・年末年始・図書整理日

☆古雑誌をお譲りします

保存期間が過ぎた図書館の雑誌を提供します。図書館では、定期購読している雑誌の保存期間を3年間としていますが、3年を経過したものは処分となります。今回は2014(平成26)年に刊行された雑誌が対象です。
※1人3冊までとなります。
※先着順のため、取り置きのご希望にはお応えできません。
▼提供期間/1月6日(土)から対象の雑誌がなくなるまで
▼場所/図書館展示コーナー

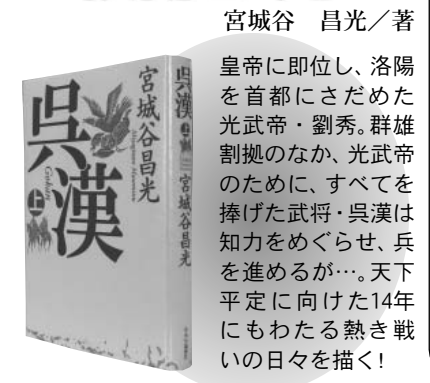
☆新年は1月6日から開館

▼図書整理休館/12月30日(土)
▼年末年始休館/12月31日(日)～1月5日(金)
休館中、本の返却は図書館玄関横のブックポストをご利用ください。
▼今月の休館日/1日(月)～5日(金)・8日(成人の日)・15日(月)・22日(月)・29日(月)

新刊案内

- 「秘境神社めぐり」 渋谷 申博/著
 - 「高齢者と楽しむマジック」 藤原 邦恭/著
 - 「隠れ疲労」 梶本 修身/著
 - 「毎日使える定番のこともニットくつした」 誠文堂新光社/編
 - 「夢の扉を開けた男」 綱島 洋一/著
 - 「フーマンズブランド」 菅田 哲也/著
 - 「迷い家」 山吹 静叶/著
 - 「地球の森のハートさがし」 藤原 幸一/写真・文
 - 「図書館にいたユニコーン」 マイケル・モーパード/作
 - 「ひとりであひんかいました」 くすのき しげのり/作
- たくさんのお待ちはお待ちしています！

『呉漢』上・下巻



おすすめの新聞

宮城谷 昌光/著
皇帝に即位し、洛陽を首都にさだめた光武帝・劉秀。群雄割拠のなか、光武帝のために、すべてを捧げた武將・呉漢は知力をめぐらせ、兵を進めるが…。天下平定に向けた14年にもわたる熱き戦いの日々を描く！

移動図書館(図書館バス)

Aコース 運行日/1月11日(木)・25日(木) 2月8日(木)・22日(木)		Bコース 運行日/1月18日(木) 2月1日(木)・15日(木)	
停車場	停車時間	停車場	停車時間
旧昭栄小学校	9:05～9:15	摩周丘幼稚園	9:00～10:00
摩周丘幼稚園	9:30～10:00	美留和小学校	10:20～10:50
弟子屈小学校	10:10～10:40	川湯保育園	11:10～11:30
和琴小学校	12:40～13:00	川湯支所	11:40～12:00
屈斜路コタン	13:10～13:25	川湯小学校	13:00～13:30
川湯支所	13:45～14:05	奥春別小学校	14:25～14:55
わんぱくクラブ・川湯農村センター	14:10～14:30	みはらし台こども館	15:30～16:00
川湯温泉駅前	14:40～15:00		
すずらんこども館	15:30～16:00		

おはなしはらっぱ

- テーマ 『冬の動物』
- ☆6日/『おなべくつくつ』『もこもこもこ』『ふぶきのとりに』
 - ☆13日/『ここよここよ』『むにやむにや きゃっきゃつ』『ふゆのうま』
 - ☆20日/『こりゃまてまて』『もけらもけら』『きたきつねのゆめ』
 - ☆27日/『とってください』『ぬぬぬぬぬ』『ゆきうさぎのちえ』
- 時間/午後1時～ 場所/町図書館
おはなしはらっぱ/毎週土曜日 午後1時

布絵本の会そよかぜ

☆布絵本を展示します
隔週木曜日(不定期)に図書館で、ボランティアグループ「布絵本の会そよかぜ」のみなさんが布絵本やおもちゃを製作しています。布絵本はフェルトなどで作られ、ボタンやマジックテープで絵をくっつけたりはがしたり、動かすしかけのものもあります。毎年少しずつ新しい布絵本が仲間入りして、絵本コーナーにお子さまたちが自由に手に取って楽しんでくれています。触れる機会が少なく布絵本をぜひ、この機会にお楽しみください。
制作する参加者も随時募集しています。興味のある方はぜひ見学にいらしてください！
▼展示期間/1月16日(火)から1月31日(木)
▼展示場所/図書館展示コーナー

カメラスケッチ



このページは皆さんからの情報で作られています。どのような情報でもすぐにかかけます。お気軽にご連絡ください。

まちづくり政策課広報統計係 ☎482-2913 (課直通)

11月7日

「人権」ってなんだろう？ 弟子屈小学校5年生が人権教室で学ぶ

積極的に意見を出し合う



釧路人権擁護委員協議会主催の人権教室が11月7日、弟子屈小学校(佐野哲哉校長)で開催されました。

同校での人権教室は今年で6回目。講師に弟子屈町人権擁護委員の日下部真理子さん、金井典子さん、芳藤啓順さん、釧路人権擁護連合会理事の館岡穰さんを迎え、人間が持つ権利の中から「自由」を取り上げた講義が行われ、5年生が受講しました。

児童らは自分が一番大切な自由についてまず考え、その後のグループ学習では話し合いや多数決などで工夫してグループの意見をまとめ、発表しました。

11月13日

地域に伝わる郷土芸能を大切に 川湯中学校で川湯ばやし体験

保存会の指導の下練習に励む



川湯中学校(千葉徹校長)の全校生徒が11月12日、川湯ばやしの体験を行いました。

川湯ばやしは、およそ50年前から川湯温泉で同保存会によって受け継がれてきたもの。同校では地域の郷土芸能を理解し、大切にしようと毎年体験を行っており、昨年から同保存会の会員の方による指導を受けています。

小学生から保存会に入り川湯ばやしに触れている生徒もいれば、中学校で初めて触れる生徒もいて実力はさまざま。生徒たちはビデオで型をチェックしたり、お互いにアドバイスを出し合ったりして、積極的に練習に励んでいました。

11月12日

多くの参加者が自慢の芸を披露 チャリティー職域かくし芸大会を開催

川湯ばやし保存会の演奏



弟子屈町厚生保護女性会主催の第10回チャリティー職域かくし芸「芸能の集い」が11月12日、町社会老人福祉センターで行われました。

20以上の団体・個人が参加し、それぞれこの日のために用意した芸を披露。歌や踊り、太鼓、寸劇、バンド演奏、スコップ三味線などさまざまな演目で訪れた方々を楽しませました。

大人の発表が多い中、摩周丘幼稚園(鈴木幸榮園長)や川湯わんぱくダンスクラブなどから子どもたちも参加。大会をいっそう盛り上げました。

11月22日

郵便局の裏側に潜入！ 2年生が弟子屈郵便局見学 | 弟子屈小学校

配達用のオートバイに試乗



弟子屈小学校(佐野哲哉校長)2年A組の生徒27人が11月22日、弟子屈郵便局(藤原将男局長)の見学を行いました。

生活科の授業の一環として行われているもの。児童は車庫前で配達に使用する自動車やオートバイの見学・試乗をしたあと、局内で局員の仕事について説明を受けました。また、珍しい切手を見せてもらったほか、年賀はがきがたくさん入った箱を抱えてその重さを体感。「大きくなったらここで働く」との声も上がり、児童にとってたいへん興味深い体験になりました。

11月21日

小学生が手づくりの催しに園児を招待 合同生活科「ましゅうランド」

上手にまるとにあたるかな？



町内の小学校の1、2年生が集まり、合同生活科「ましゅうランド」が11月21日、弟子屈小学校(佐野哲哉校長)体育館で行われました。

生活科の授業の一環で、コミュニケーション力の向上と自らの成長を味わうことを目的に、毎年行われています。

児童はグループに分かれて、ダンスや的あてゲームなど9つのお店を開店。招待された町内の保育園・幼稚園の年長児43人がお客さんとなりお店を回りました。ゲームの内容は児童が考えて準備したほか、当日は園児を相手に接客にも挑戦。どのお店でも笑顔があふれ、大賑わいとなりました。

11月29日

今あるつながりの大切さを再確認 お宝発見勉強会を開催



いつもの仲間と意見を交わす

町お宝発見プロジェクトと全国コミュニティーサポートセンターが主催の「お宝発見勉強会」が11月29日、泉ふれあいセンターと町老人

福祉センターで行われ、町内の介護予防サークルから泉地区のさわやかサロン、がんばろう会、湯の島の会の皆さんが参加しました。勉強会では、日頃から仲間同士で自然に行っている気配りや支え合いの大切さを考えるミニ講座と、自分たちが行っている支え合いに気づくグループワークを実施。参加者の皆さんは、講師の方や仲間たちの意見にそれぞれ熱心に耳を傾け取り組んでいました。

11月29日

年末も交通安全を心がけて 見晴台老人クラブに腕章を配布



全員がきちんと身に付けて

見晴台老人クラブ（館忠良会長）が11月29日、弟子屈警察署から交通安全のための腕章を受け取りました。

なくならない夜間の事故を未然に防ぎ、交通安全への関心を高めるために配布されたもの。腕章は自動車のヘッドライトを反射して光ります。夜間の外出時に身に付けることで、自動車の運転手に存在を知らせ、悲惨な事故から身を守るのに役立ちます。この日は見晴台こども館に同老人クラブの会員14人が集まって交付式が行われたほか、弟子屈警察署から交通事故への注意が呼びかけられました。

11月22日

美しい自然の一瞬を切り取る 高橋米子さんが写真展を開催中



22点を展示（右高橋さん）

町内在住でアマチュア写真家の高橋米子さんの写真展が道の駅摩周温泉で開催されています。

15年ほど前から本格的に撮影を始め、道東の自然を中心とした作品を手がけています。会場には多くの方が来場。町内のみならず、釧路市、旭川市などからもファンや写真仲間が訪れています。自身の作品について高橋さんは「時間があれば早朝から夜中まで、何日もかけて撮影に臨む。時間をかけて被写体と向き合うことで、撮影した風景に気持ちが入る」と話しました。写真展は12月29日まで開催されています。

カメラスケッチ



このページは皆さんからの情報で作られています。どのような情報でもすぐにかかけます。お気軽にご連絡ください。



まちづくり政策課広報統計係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 3 (課直通)

12月1日

地域の安全・安心のために 災害対応特殊救急自動車の運用を開始



安全な運用を祈願

災害対応特殊救急自動車・高度救命処置用資機材の運用開始式が12月1日、弟子屈消防署内で行

われました。この救急自動車は、従来の緊急車両よりも車体に多くの反射材や赤色灯も増設され、安全性が向上。タブレット端末で専用の音声アプリを使い、近年増加している外国人観光客との会話もスムーズに行えます。また、交通事故などでの閉じ込めの解除や災害地などでの簡易的な救助活動を行うための小型の油圧救助器具も導入。大規模災害発生時には被災地にも派遣されることとなります。

11月29日

特殊詐欺の被害を防ぐために 川湯みどり自治会の高齢者世帯に啓発活動



啓発活動の様子

川湯みどり自治会（石岡謙会長）会員の高齢者世帯を対象にした特殊詐欺の啓発活動が11月29日、川湯みどり自治会、川湯防犯協会、弟子屈警察署川湯駐在所、町川湯支所の合同により行われました。

川湯駐在所管内では、平成29年中に2件の特殊詐欺未遂事件が発生しています。当日は自治会内を巡回し、不審な電話やメール、はがきには連絡をしないことなど特殊詐欺被害防止のための注意を各世帯に呼びかけたほか、啓発資料の配布を行いました。

11月27日

長年にわたり統計調査員として尽力 水谷博之さんに北海道知事感謝状が



感謝状を手に左水谷さん

水谷博之さん（72歳・泉）に、今年度の北海道知事感謝状（統計功労）が贈られました。伝達式は11月27日、役場で行われ、徳永町長から水谷さんに感謝状が手渡されました。

国や北海道が行う統計調査に調査員として10年以上従事し、功績が認められた方に道知事から贈られるもの。水谷さんは平成18年の事業所・企業統計調査から調査員として従事し、これまでに工業統計調査、国勢調査、農林業センサスなど合わせて16回の調査を担当。平成28年の調査をもって、従事年数10年となり、この度の受賞となりました。

11月22日

地球温暖化防止に貢献 館忠良さんが北海道社会貢献賞受賞を報告



表彰状を手にする館さん（左）

9月7日に札幌市で開催された第54回北海道消費者大会において、北海道社会貢献賞（消費生活関係功労者）を受賞した館忠良さんが、11月22日に町応接室で町長への報告を行いました。

館さんは平成15年4月に町消費者協会の会長に就任し、長年消費者教育・人財育成に勤めました。町レジ袋削減推進委員会では、委員長として先頭に立ちレジ袋削減とマイバックの普及啓発に尽力。平成21年にはレジ袋削減率が活動前と比べ26.3%も減少するなど、地球温暖化防止に貢献。現在においても精力的に活動を続けています。

12月8日

飲酒運転を根絶するために 飲酒運転防止啓発を実施



啓発品を手渡し協力要請

町、弟子屈警察署、川湯飲料組合、公益社団法人断酒連盟の合同による飲酒運転防止啓発が12月8日、湯の島地区と川湯地区で

行われ、居酒屋などの飲食店を巡回しました。「運転をしない、させない、許さない」を合言葉に、飲酒運転根絶の機運を盛り上げるため、忘年会シーズンを迎え飲酒が増えるこの時期に行われました。湯の島地区にある飲食店では、警察官から啓発品を手渡し、飲酒運転の根絶に向け、協力を呼びかけていました。

12月3日

昔懐かしい伝統行事 旧昭栄小学校で餅つき | 南弟子屈自治会



パワフルな男手が活躍

南弟子屈自治会（小澤重則会長）の餅つきが12月3日、旧昭栄小学校で行われました。同自治会で毎年行われている恒例行事。旧昭栄小学校では閉校以前から餅つきが行われていたが、閉校した今も同自治会員の皆さんが集まり開催されています。当日は16人が参加。以前図書室として使われていたスペースを利用して、昔ながらの餅つきを楽しみました。

つきあがったお餅は、お雑煮などにして皆さんでおいしくいただきました。

11月28日

楽しく運動をしながら親睦を深める ガンバルーン交流会を開催



92人がゲームで楽しく交流

バルーンが摩周（石橋和美代表）による平成29年度ガンバルーン交流会が11月28日、町老人福祉センターで行われました。

ガンバルーンとは誰でも運動を楽しく継続できるよう開発された運動用具。バルーンの空気圧を調整することで、その方に合った運動強度を選ぶことができます。本町ではさまざまな自治会や介護予防サークルで取り入れており、この日は町内11のチームと釧路町から1チームが参加。準備体操と365歩のマーチで体をならした後、6つのブロックに分かれてガンバルーンを使ったさまざまなゲームで交流しました。

11月27日

隊員同士の連携とネットワーク作りに 釧路・根室管内地域おこし協力隊ミーティング



多くの参加者と意見交換

地域おこし協力隊の取り組みについて考える、平成29年度釧路・根室管内地域おこし協力隊ミーティングが11月27日、旧昭栄小学校で行われました。

道釧路総合振興局、根室振興局が主催し、釧路・根室管内の地域おこし協力隊14人と各市町村の担当職員が参加。本町の協力隊からは、取組事例として南弟子屈地域活性化協議会の取り組みが紹介されました。また、元由仁町地域おこし協力隊で、NPO法人ユニライズ代表理事を務める橋本直樹さんによる講演や、グループディスカッションも行われ、参加者同士の貴重な意見交換の場となりました。